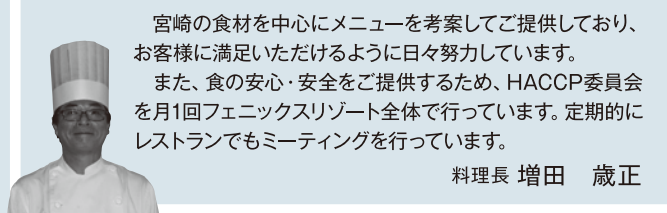


フェニックスカントリークラブ 『日本でいちばん“美味しい”ゴルフ場になる。』をめざして

『日本でいちばん“美味しい”ゴルフ場になる』スタッフ全員の取り組み

レストラン 特集

● 料理長に聞いてみました



宮崎の食材を中心にメニューを考案してご提供しており、お客様に満足いただけるように日々努力しています。
また、食の安心・安全をご提供するため、HACCP委員会を月1回フェニックスリゾート全体で行っています。定期的にレストランでもミーティングを行っています。

料理長 増田 歳正

● リーダーに聞いてみました

新型コロナウイルス感染対策でアクリル板の設置や、各テーブル・イスの消毒作業などを行い、お客様が安心してご利用いただけるレストランを目指しています。また、この状況だからこそいつもより笑顔で元気のある接客を心がけております。今年は宮崎県を応援できるようなメニュー作りに取り組み、へべすサワーや日南レモンサワーなど宮崎産の食材を使ったドリンクも好評です。
これからも、お客様に喜んでいただける様にレストランスタッフ一同成長し続けてまいります。

リーダー 福島 輝

● レストランスタッフに聞いてみました

おかげさまで、フェニックスカントリークラブも50周年を迎える事になりました。そしてたくさんプレーヤーの皆様のご胃袋を満たしてきました。現在レストランでは、50周年を記念して復刻メニューとして懐かしい料理を提供しています。どんな料理があり、どの料理が人気だったのかスタッフに聞いてみました。
(個人の感想です。)



黒胡椒とさっぱりしたソースと一緒に食べるとご飯がすすむ
鶏もものオープン焼き



ビーフカレーとレッドカレーが入って、ロースカツが乗った
贅沢なWカレー

【番外編】ダンロップフェニックスでは？



青とうからしのピリッとした、癖になるさっぱり味の
焼きビーフン



朝はこれ!!
選手に人気のある
フレンチトースト



毎月行っているミーティング

お客様からいただいた1つ1つの声をまとめ、ホールスタッフ、調理スタッフ集まって意見を出し合っています。また、SPMC会員様からアンケートなどでいただいた声も改善・提案に活かしています。

スタッフの日々の仕事

毎日行っている朝礼

毎朝、朝礼を行って1日で大切な情報を共有しています。
日々の予約状況もチェックしています。
みんな抜かりないよう努めています。



椅子、テーブルも毎日消毒しています

コロナ対策として

安心・安全をめざしてレストラン内の消毒

テーブル内での飛沫感染防止のために設置されているアクリルボードは、毎日消毒を行っています。



おもてなしイベント企画情報



また、新しい企画を考えていますので楽しみにしていてください。



メンバーの皆様喜んでもらうためにイベントを行っています。
企画は、スタッフ1人1人が個別に立案し、厨房スタッフと打ち合わせをし、準備などを行っています。



レストランスタッフ一同

コラム | column

Dunlop Phoenix Tournament 2020

(株)フレンド企画
代表取締役社長 渡辺 裕之

全 世界を覆うコロナ禍の中、第47回の歴史と伝統のあるダンロップフェニックストーナメントが今年も開催された。

今年はシーズン開幕から多くの大会が中止を余儀なくされ、また男子ゴルフは20・21年シーズンの統合が早くに発表された。多くの外国人選手が来日出来ない中、ツアーが再開できるのか、今年の大会が行われるのか気をもんだゴルフファンも多かったに違いない。

この大会開催に向けては数多くの大会関係者やスタッフの多大なる努力と献身、そして情熱が結集し実現に結び付いた。かくしてダンロップフェニックストーナメントの歴史と伝統はつながった。

し かし、大会開催には多くの苦労や困難も待ち受けていた。無観客での開催、選手や関係者の感染防止対策をどうするか、その中で最高の大会を作り上げる知恵が求められた。

そのような心配を吹き消すかのように、選手たちも立ち上がり開催が進められた。

ディフェンディングチャンピオンの今平周吾選手もマスターズ参戦からの帰国後、入国制限に関する特例出場として多くの制約を受けながらも、約9時間をかけて大会に駆け付けた。池田勇太選手ら選手会の尽力によるANAチャーター機での来県、選手スタッフ全員のPCR検査受検の他、会場内外で多くの感染防止対策や取り組みが進められた。

ギ ャラリーがない静寂に包まれた異例づくしの大会は、いざ始まってしまえば、男子トップ選手たちによる白熱

した戦いとなった。新時代到来を予感させる若手の奮闘が目立つ中、2日目には大学生プロの石坂友宏選手がトップに立ち、1打差には注目の金谷拓実選手が続く展開。迎えた最終日、日本人最年少優勝を狙う大学生プロ・石坂友宏選手との“学生プロ同士の対決”となったプレーオフを制したのは金谷拓実選手だった。激闘のプレーオフ4ホール目で石坂はパー、金谷がバーディを奪い、金谷がプロ初勝利を挙げた。国内ツアープロ3戦目での優勝は松山英樹選手の2戦目に次ぐ記録。金谷はアマチュア時代の2019年「三井住友VISA太平洋マスターズ」に続くツアー通算2勝目だった。

大 会では観戦に来られないギャラリーに向けて、1番ティでの「リモートギャラリー」の企画も行われ、選手とゴルフファンとの画面越しでの交流など新たな取り組みも好評であった。アマチュアや若手選手の活躍が目立った今年の大会。大会には新たな歴史のページが綴られたが、男子ゴルフの新時代を予感させる大会ともなり、その幕を閉じた。

フェニックスカントリークラブ50周年イヤーとなる2021年。来年の第48回大会ではコロナ禍も終息し、再び多くのギャラリーを迎え開催されることを期待したい。

2020 チャンピオン
金谷 拓実選手



理事会報告 2020年10月16日(金)

報告事項

- 報告1. 2020年度 上期 事業概況報告
- 報告2. 2020年度 理事・運営委員改選
新理事 小田 浩司 柴畑 秀哉 2名
- 報告3. 2021年度休業日について

【その他】

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策について
- ・ダンロップフェニックストーナメント無観客試合について

編集後記

会員皆様のおかげを持ちまして、フェニックスカントリークラブは2021年3月24日で50周年を迎えられますこと心より感謝申し上げます。
さて、今年は新型コロナウイルス感染症予防対策にて3密防止、消毒の徹底、また緊急事態宣言の下皆様の安全確保を第一に5月はシーガイア全館をクローズし、期間中感染症対策への準備を整えて再開するに至りました。
皆様に休館による競技会場の中止、延期により大変ご迷惑をおかけすることとなり申し訳ございませんでした。
クローズ期間中は各コースメンテナンスを実施、排水不良箇所や雑草等の整備を実施しプレー環境を整えてまいりました。今後も新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきますようお願い致します。
今月号は、レストラン特集です。皆様から宮崎の食材を使い「日本でいちばん“美味しい”ゴルフ場になる」を目指しスタッフ一同目指して参りますので協力をお願い致します。

フェニックスカントリークラブ
総支配人 田村 三千雄